



平成26年度第9回金属資源関連成果発表会

【 メキシコ鉱業の現状 】

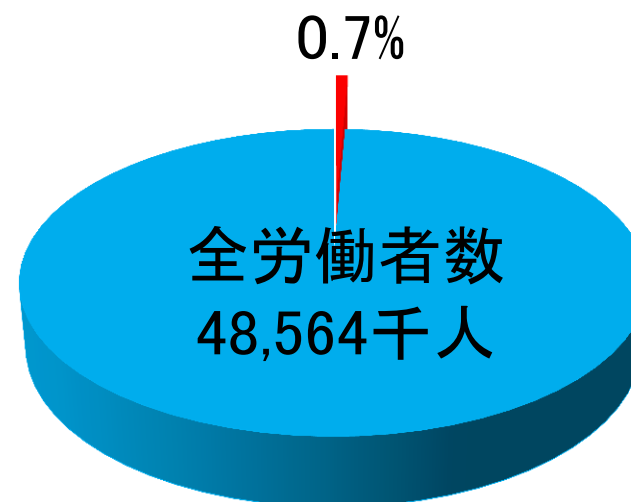
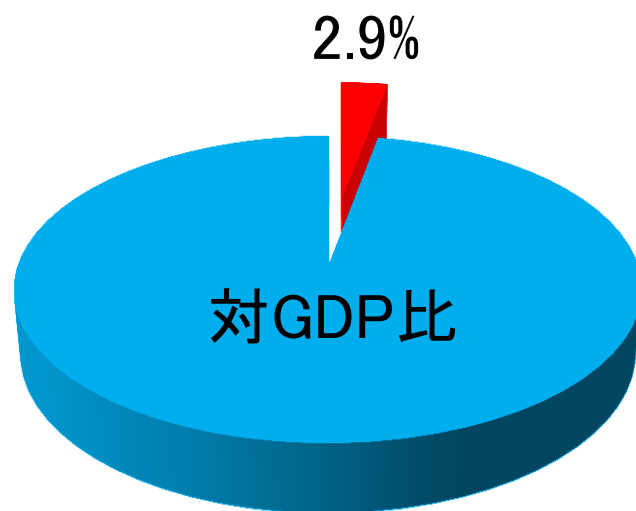
平成26年11月25日

メキシコ事務所
【 事務所長 縄田 俊之 】

1. メキシコ鉱業の現状
2. 鉱業税制改革
3. メキシコ鉱業開発計画 2013～2018年
4. 最近のトピックス
5. 今後の注目点

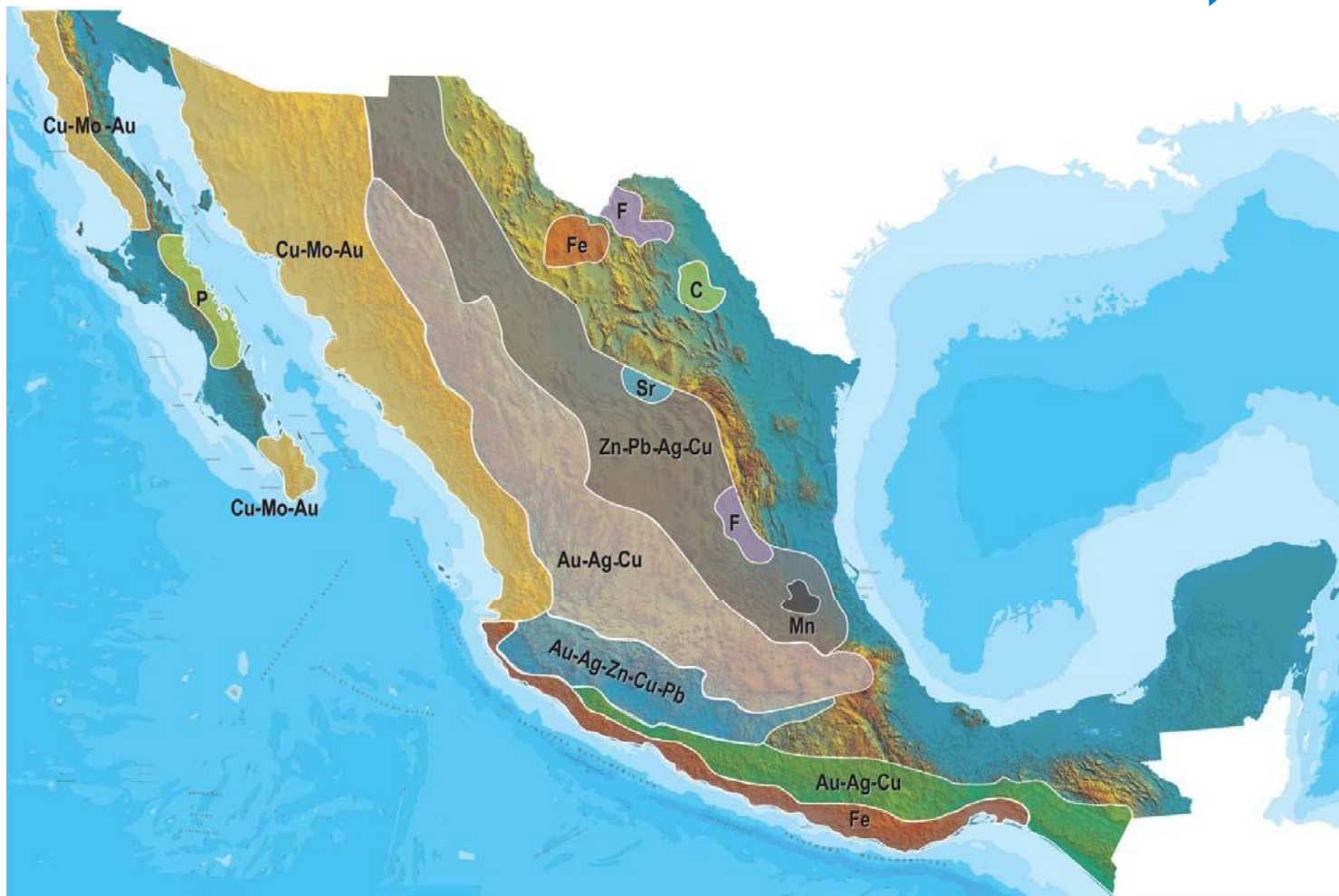
1. **メキシコ鉱業の現状**
2. 鉱業税制改革
3. メキシコ鉱業開発計画 2013～2018年
4. 最近のトピックス
5. 今後の注目点

- 鉱業生産額:2,009億ペソ(約146億US\$)
- 鉱業投資額:6,576百万US\$
- 鉱業労働人口:333千人



出典:メキシコ国立統計地理情報院(INEGI)

鉱物資源分布



出典：経済省メキシコ鉱業センター（SGM）

メキシコにおける主な鉱山



出典：経済省メキシコ鉱業センター（SGM）

鉱物資源埋蔵量(2013年)

✓ 銅、鉛、亜鉛及びビスマスが世界トップ5以内に

鉱種	メキシコ(A)	世界(B)	(A)／(B)	ランク
銅 (千t)	38,000	690,000	5.5 %	5
鉛 (千t)	5,600	89,000	6.3 %	5
亜鉛 (千t)	18,000	250,000	7.2 %	4
金 (t)	1,400	54,000	2.6 %	12
銀 (t)	37,000	520,000	7.1 %	6
モリブデン(千t)	130	11,000	1.2 %	9
ビスマス (t)	10,000	320,000	3.1 %	2
マンガン (千t)	5,000	570,000	0.9 %	8
バリウム (千t)	7,000	350,000	2.0 %	9

出典: Mineral Commodity Summaries 2014

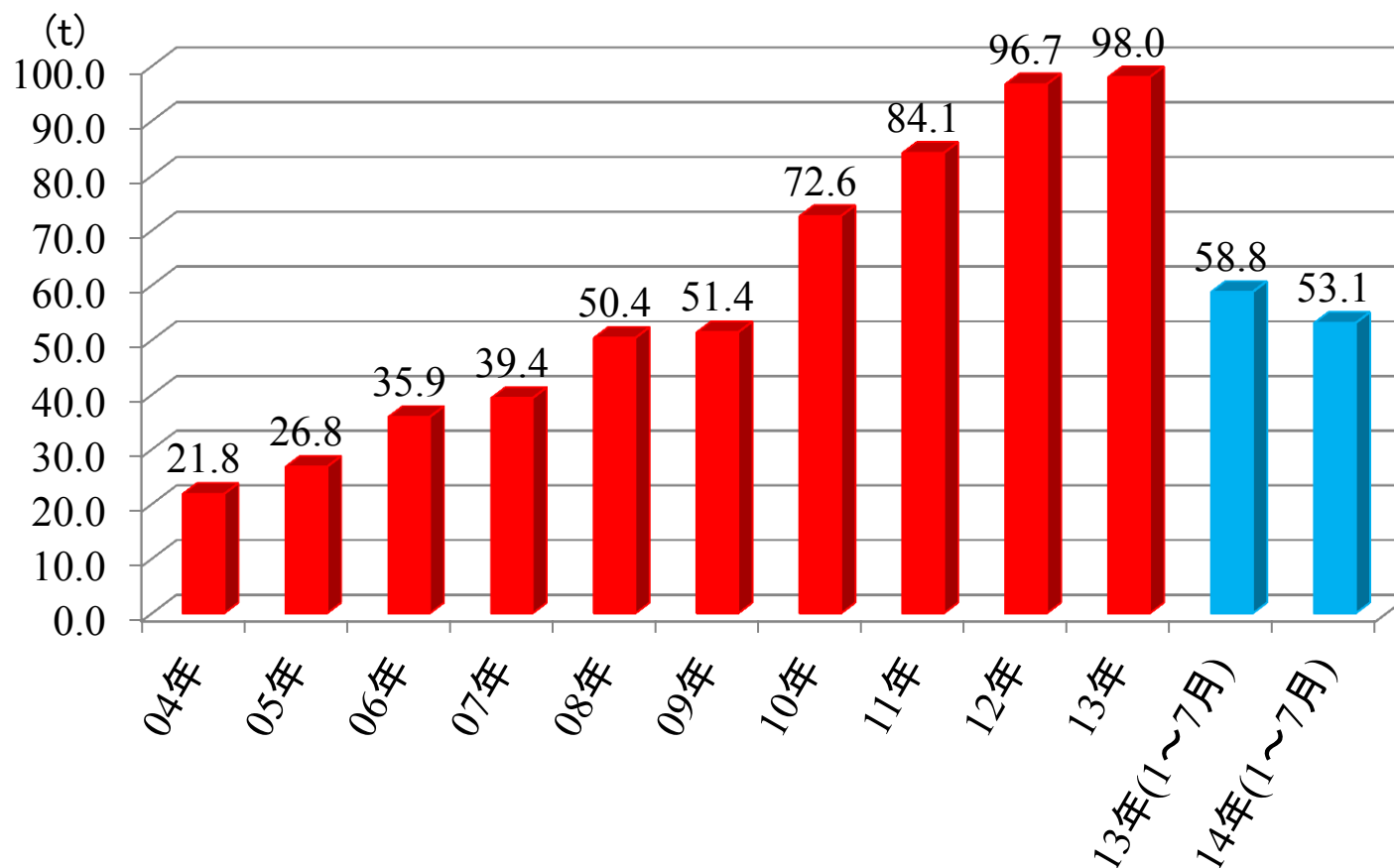
非鉄金属生産量(2013年)

- ✓ 世界1位の銀を筆頭に、ビスマス、鉛及びモリブデンが世界トップ5以内に

鉱種	メキシコ(A)	世界(B)	(A)/(B)	ランク
銅鉱石 (千t)	489.1	18,293.9	2.7 %	10
鉛鉱石 (千t)	240.9	5,598.9	4.3 %	5
亜鉛鉱石 (千t)	641.2	13,720.4	4.7 %	6
金鉱石 (t)	103.8	2,784.6	3.7 %	8
銀鉱石 (t)	5,277.1	25,925.2	20.4 %	1
モリブデン鉱石 (千t)	12.6	266.3	4.7 %	5
ビスマス鉱石 (t)	807.0	4,886.9	16.5%	2
マンガン鉱石 (千t)	548.5	48,503.0	1.1%	11

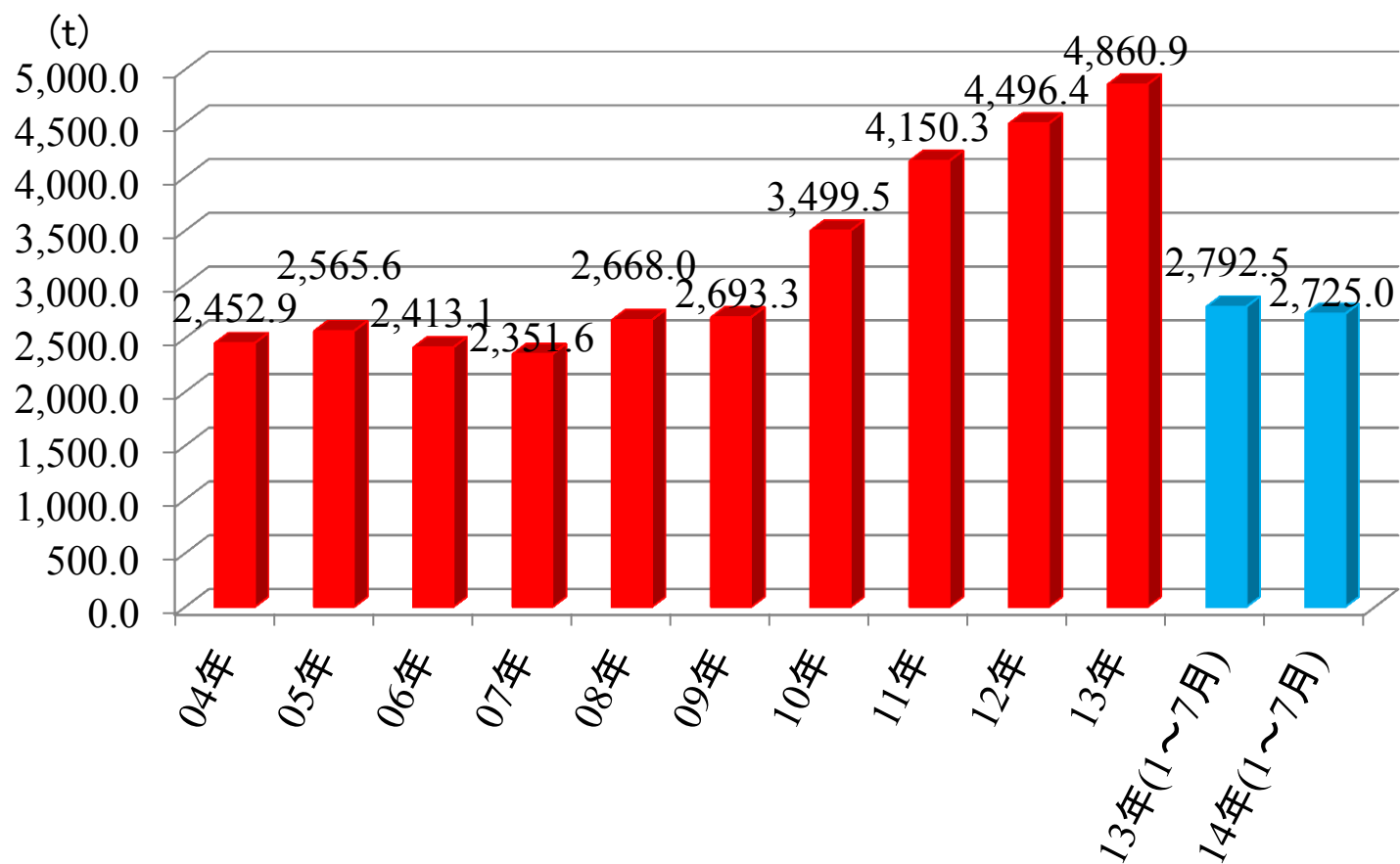
出典: World Metal Statistics Yearbook 2014

金生産量の推移



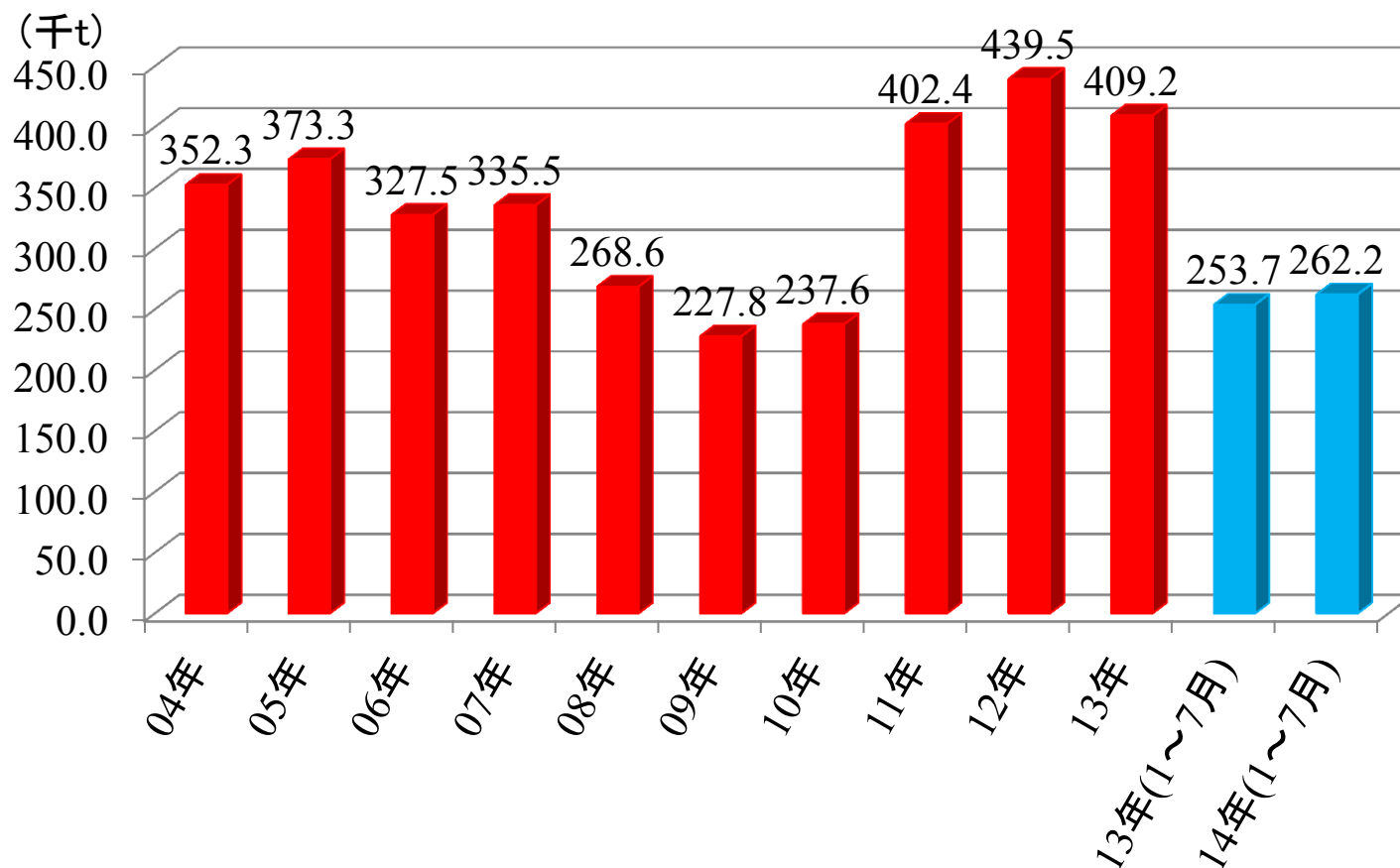
出典：メキシコ国立統計地理情報院(INEGI)

銀生産量の推移



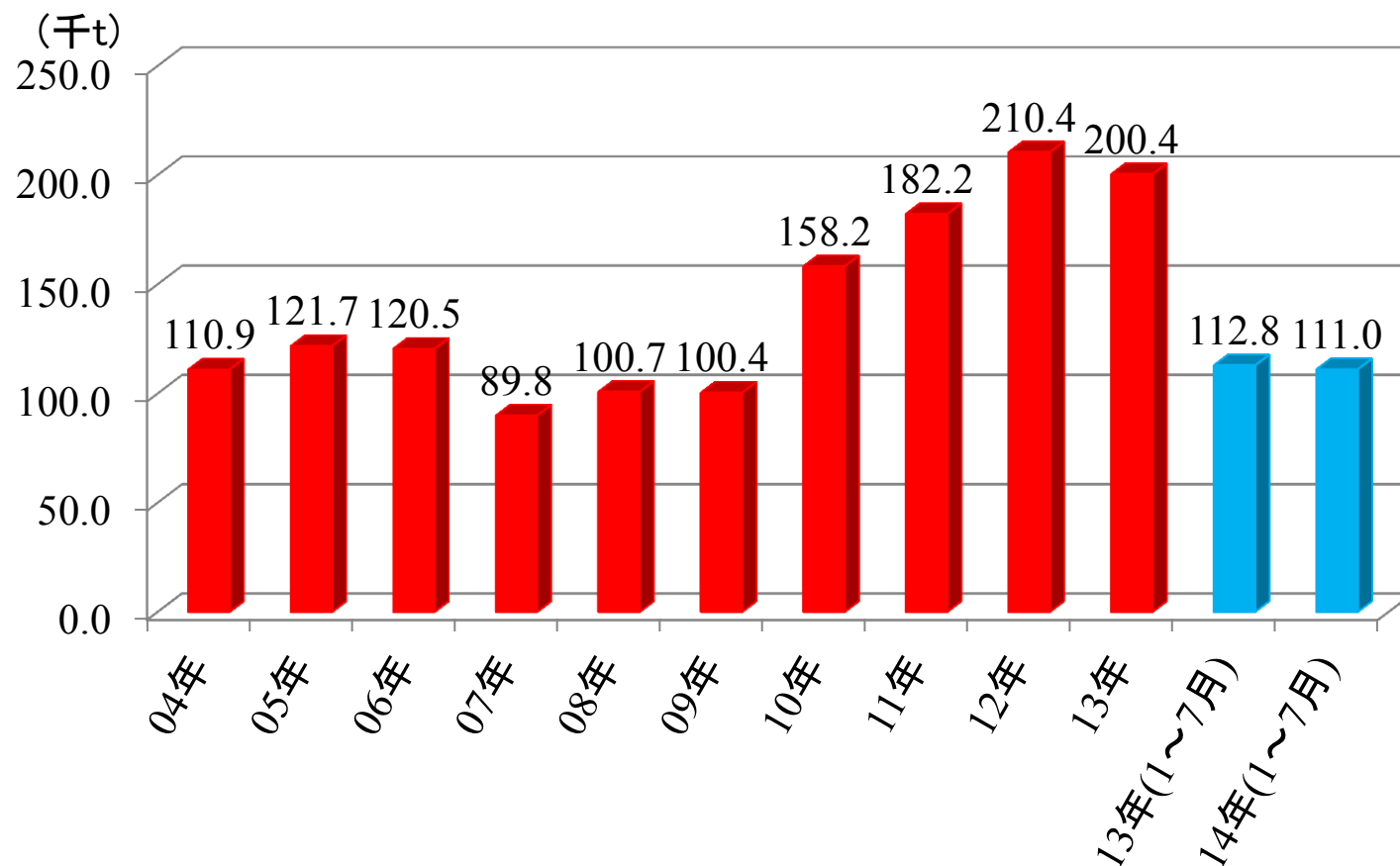
出典：メキシコ国立統計地理情報院(INEGI)

銅生産量の推移



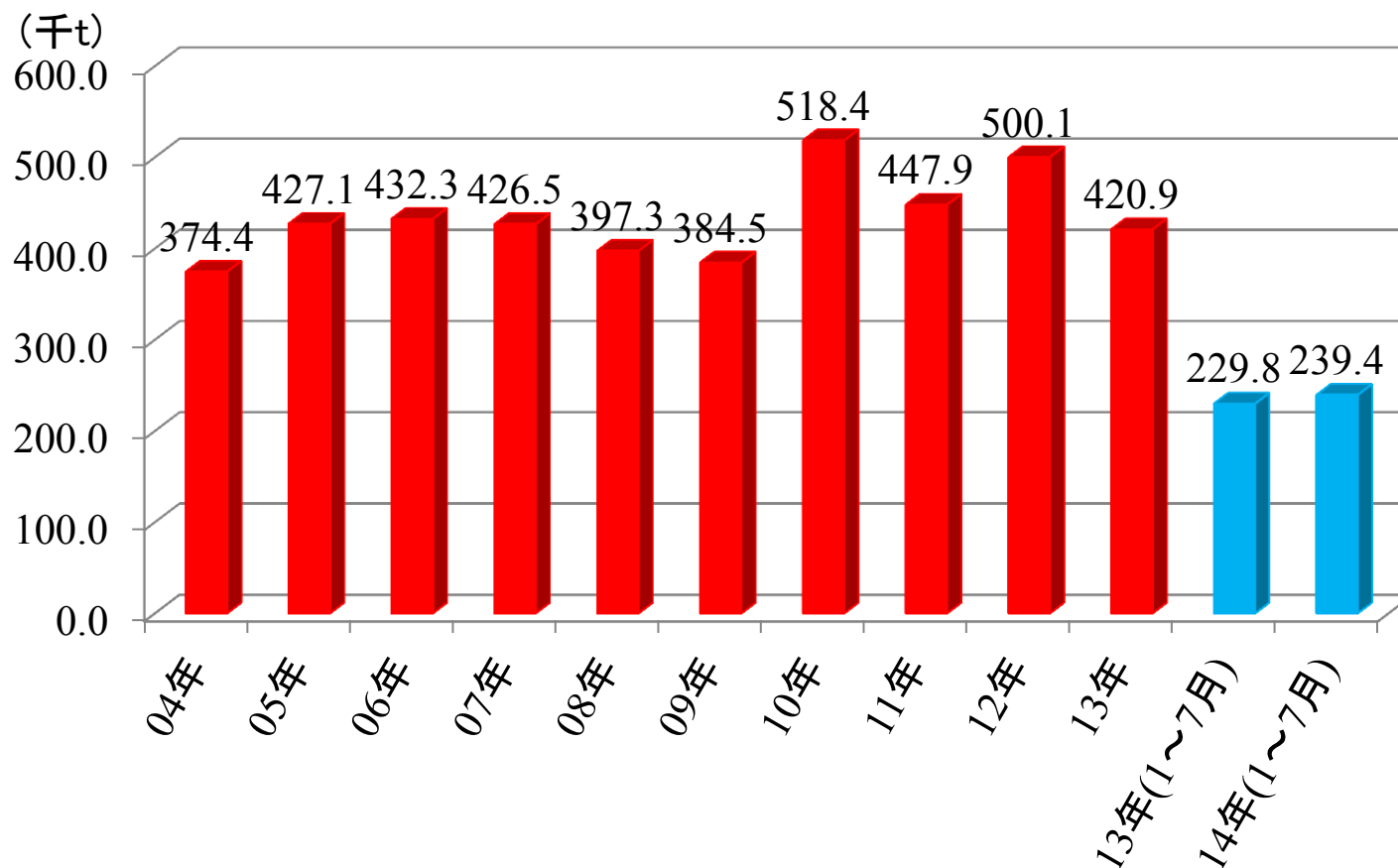
出典：メキシコ国立統計地理情報院(INEGI)

鉛生産量の推移



出典：メキシコ国立統計地理情報院(INEGI)

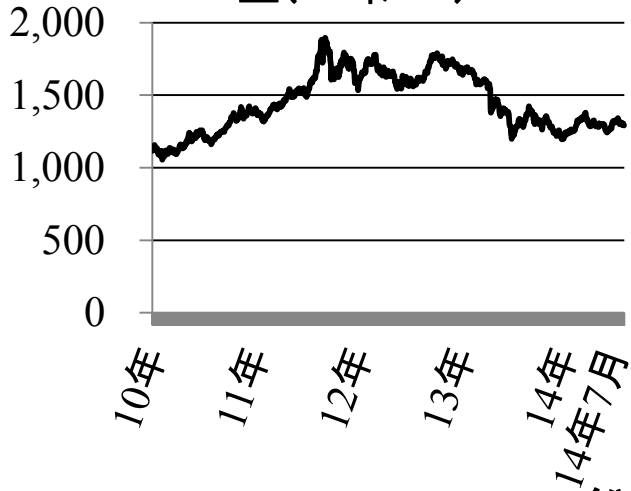
亜鉛生産量の推移



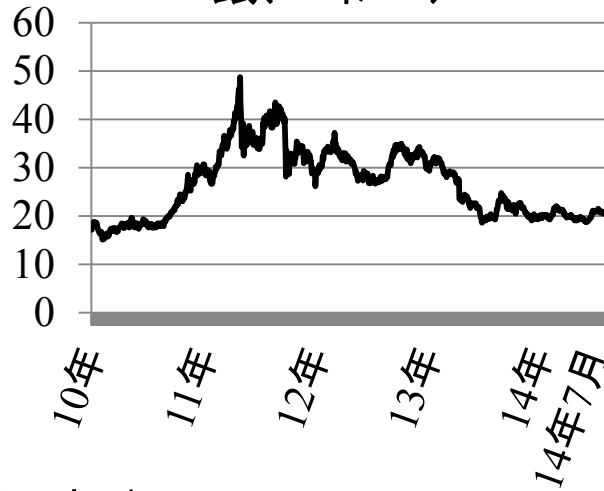
出典：メキシコ国立統計地理情報院(INEGI)

(参考)主要金属市況推移

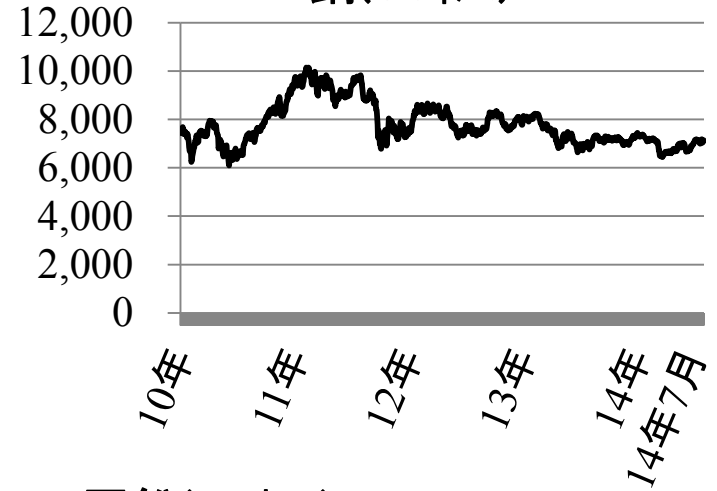
金(US\$/oz)



銀(US\$/oz)



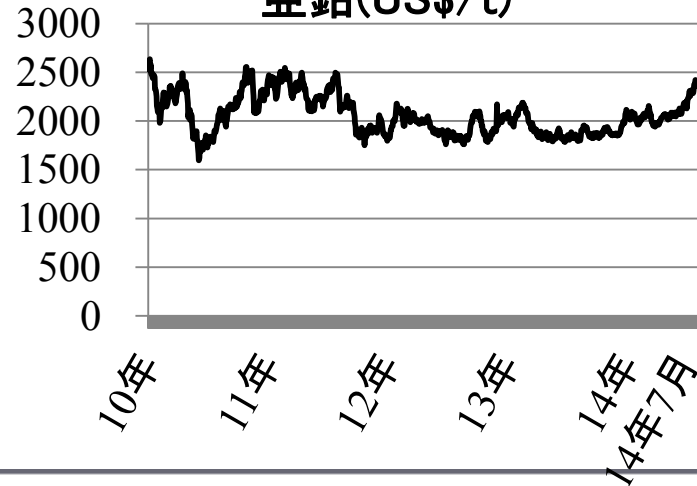
銅(US\$/t)



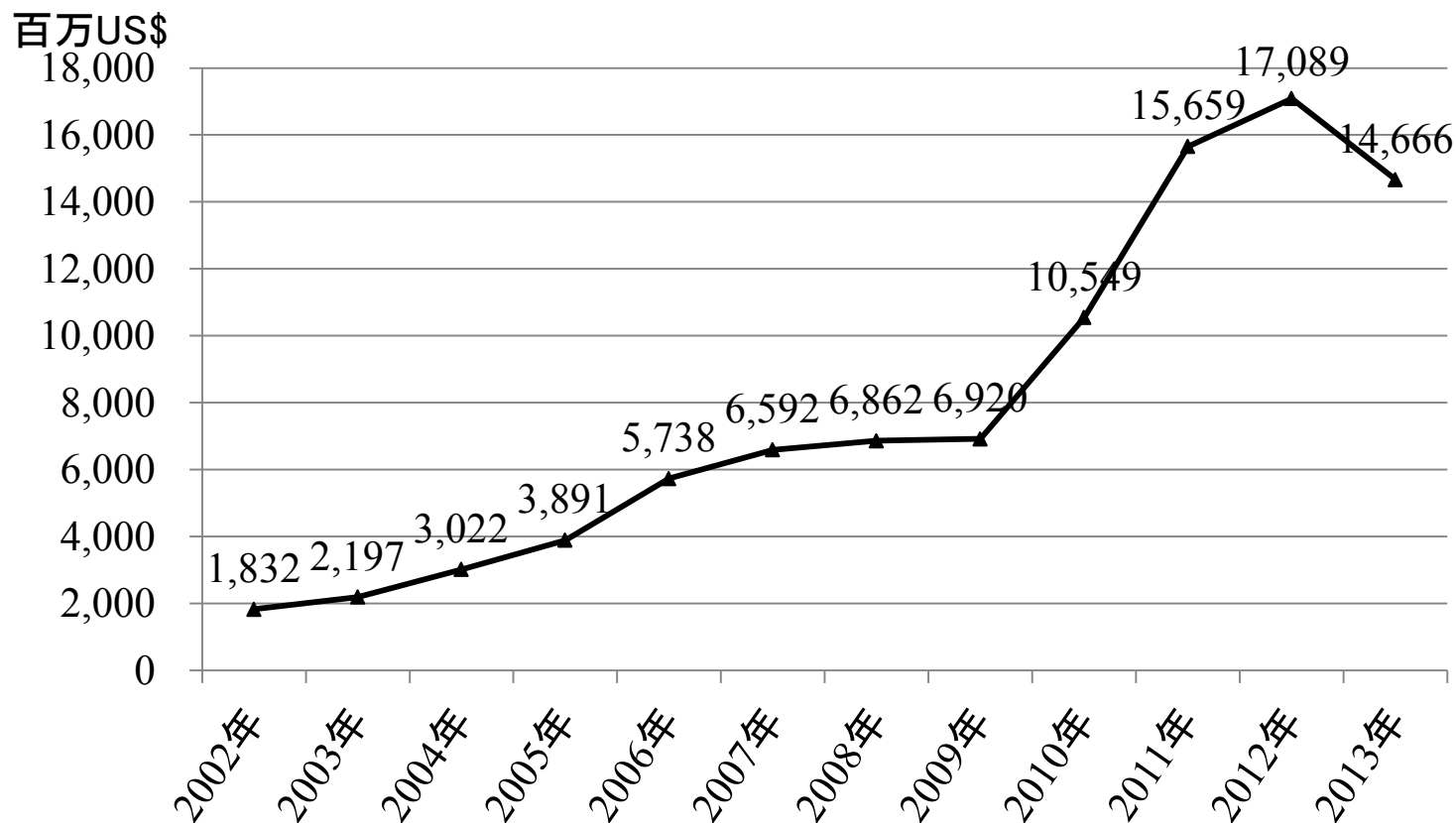
鉛(US\$/t)



亜鉛(US\$/t)

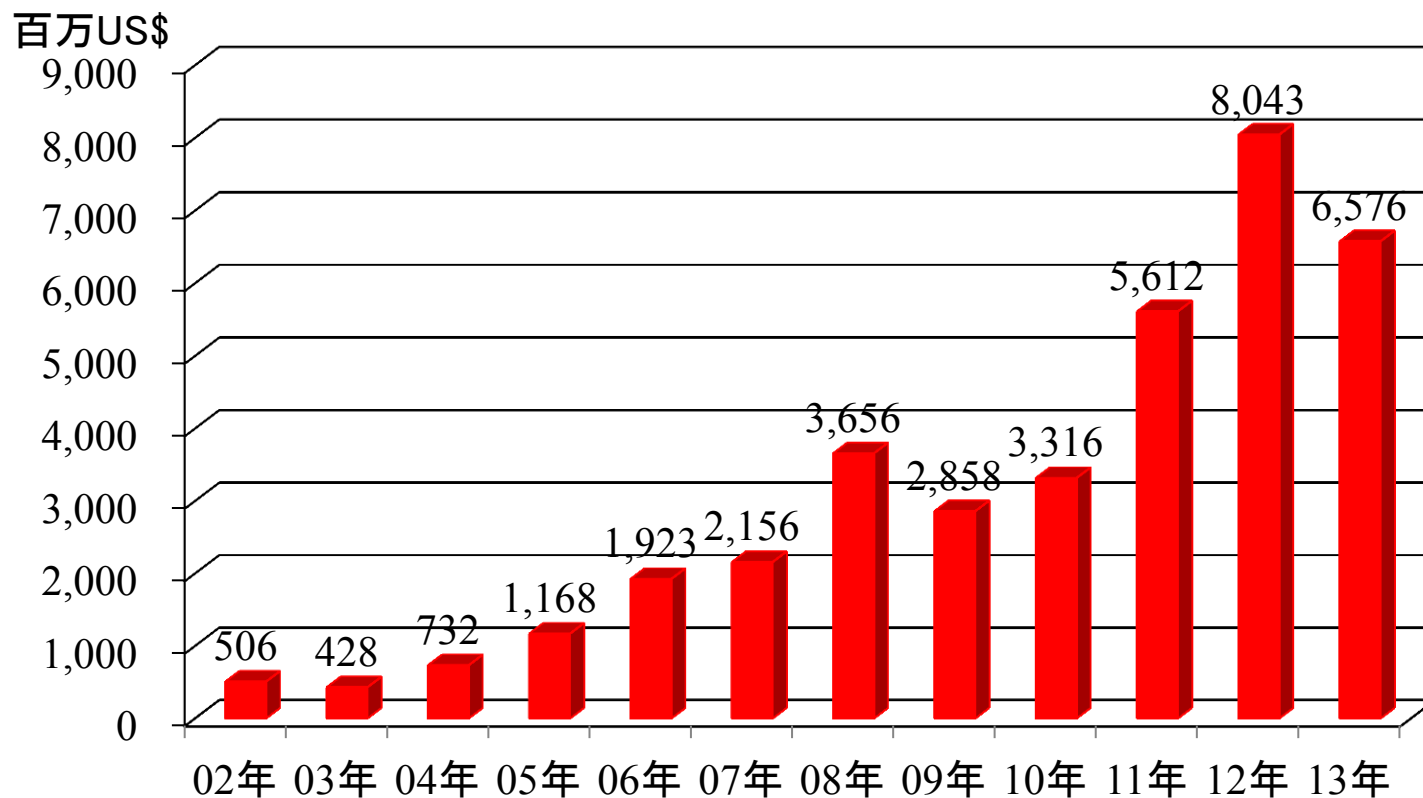


✓ 概ね順調に増加していたが、2013年に大幅な下落



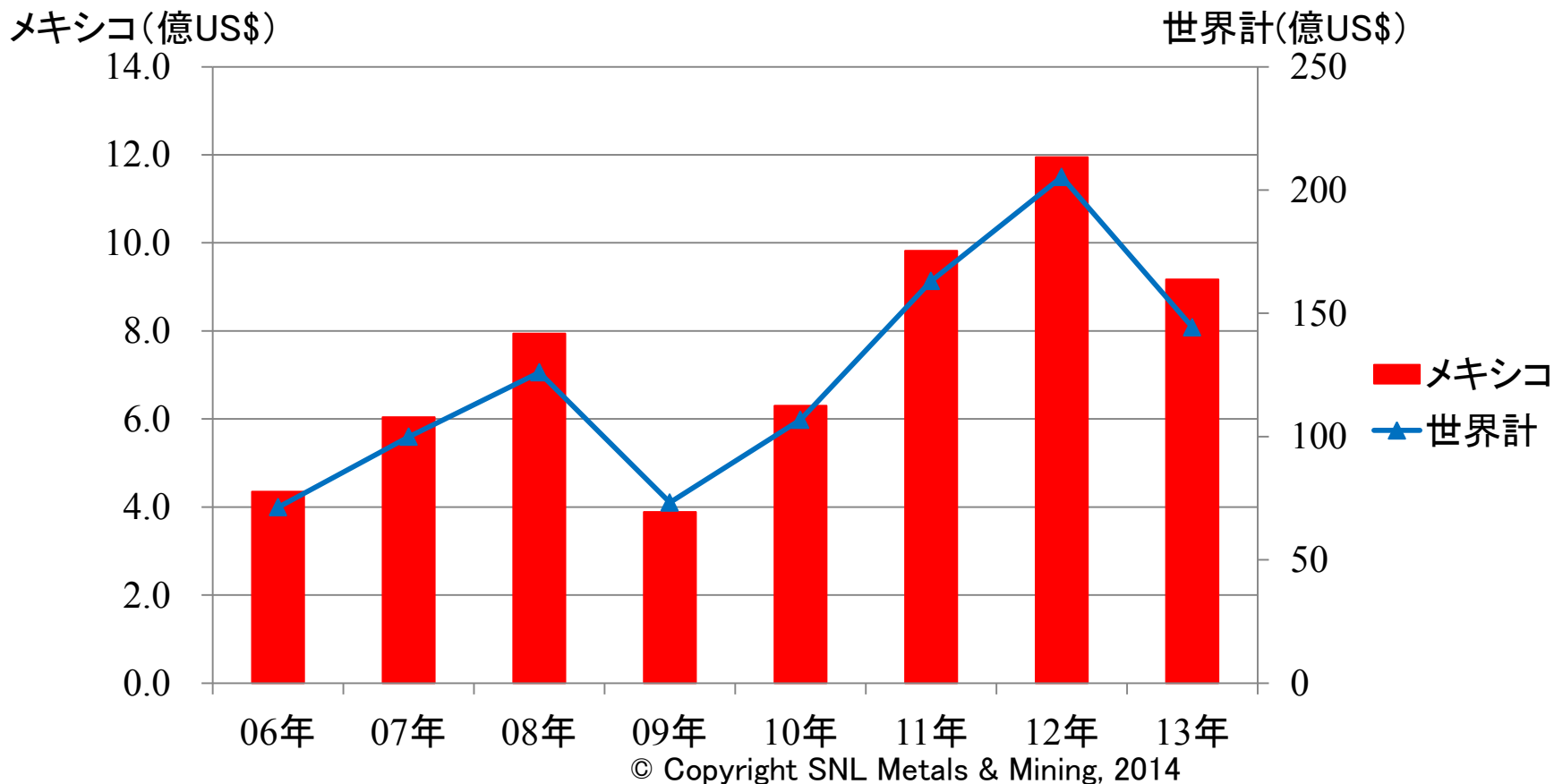
出典：メキシコ国立統計地理情報院(INEGI)

- ✓ 概ね順調に増加していたが、2013年に大幅な下落

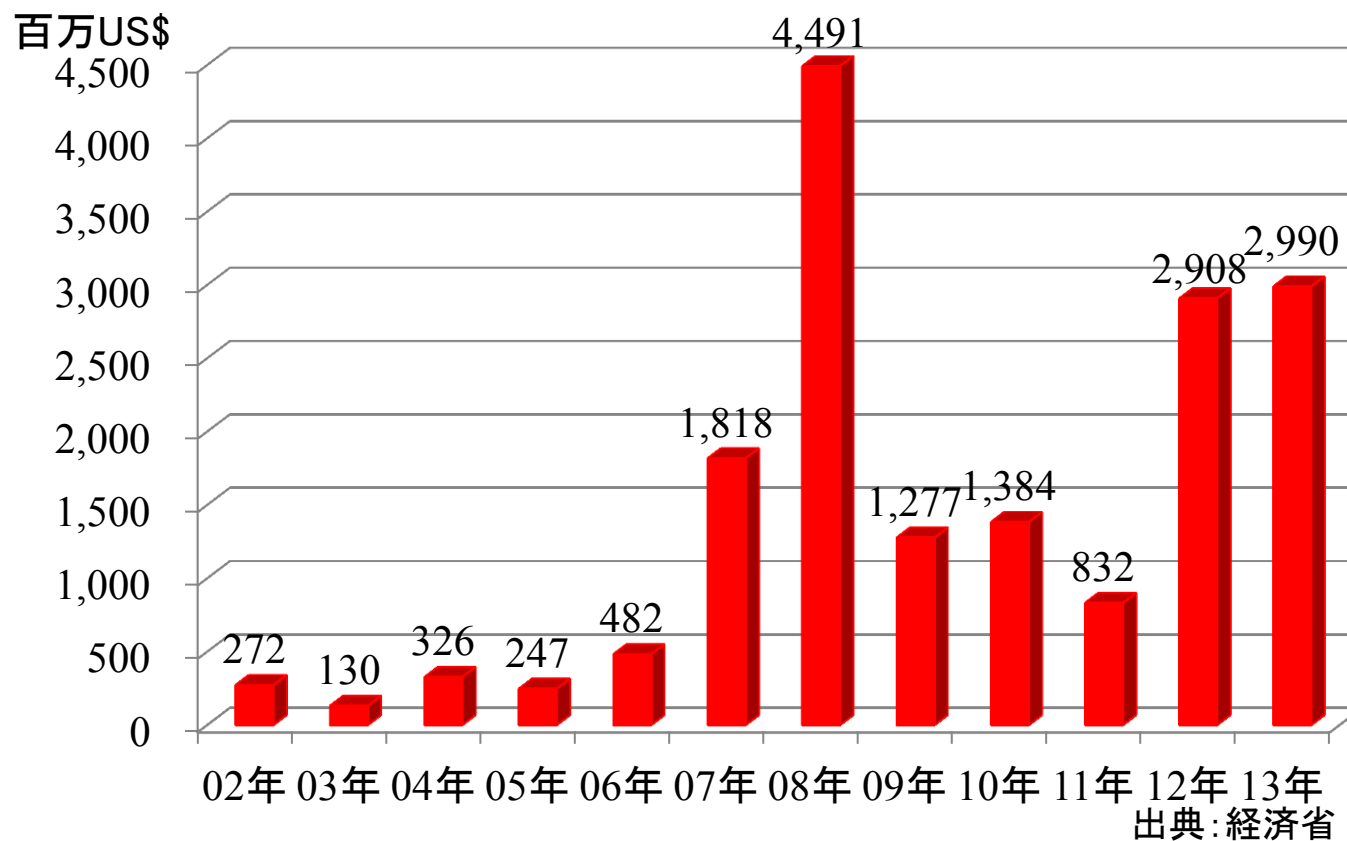


出典：経済省メキシコ鉍業センター（SGM）

✓ 国際的な動きに連動



✓ 直近2年間は、ほぼ同水準



1. メキシコ鉱業の現状
2. 鉱業税制改革
3. メキシコ鉱業開発計画 2013～2018年
4. 最近のトピックス
5. 今後の注目点

- 2013年 4月 政府が鉱業ロイヤルティ(EBITDAに対する4%課税)導入を目的とした鉱業法改正法案をメキシコ議会へ提出
同議会下院にて課税率5%に修正して可決
- 2013年 9月 一般税制改革の一つとして鉱業関係の税制改革も盛り込んだ改革法案を同議会へ提出(その際、課税率を5%から7.5%へ引き上げた上、貴金属に関し売上の0.5%課税を追加)
- 2013年10月 同議会下院、上院ともに可決、成立
- 2014年 1月 鉱業特別税及び貴金属鉱業特別税施行

鉱業に関する税制改革の主な項目

✓ 鉱業特別税の創設

- 鉱物を採掘又は抽出する鉱業企業又は個人に対し、当該鉱業企業又は個人におけるEBITDAに対する7.5%を課税

✓ 貴金属鉱業特別税の創設

- 貴金属(金、銀及びプラチナ)を採掘又は抽出する鉱業企業又は個人に対し、売上に対する0.5%を課税(鉱業特別税の他に、更に課税)

✓ 鉱業コンセッション税(料金)の改正

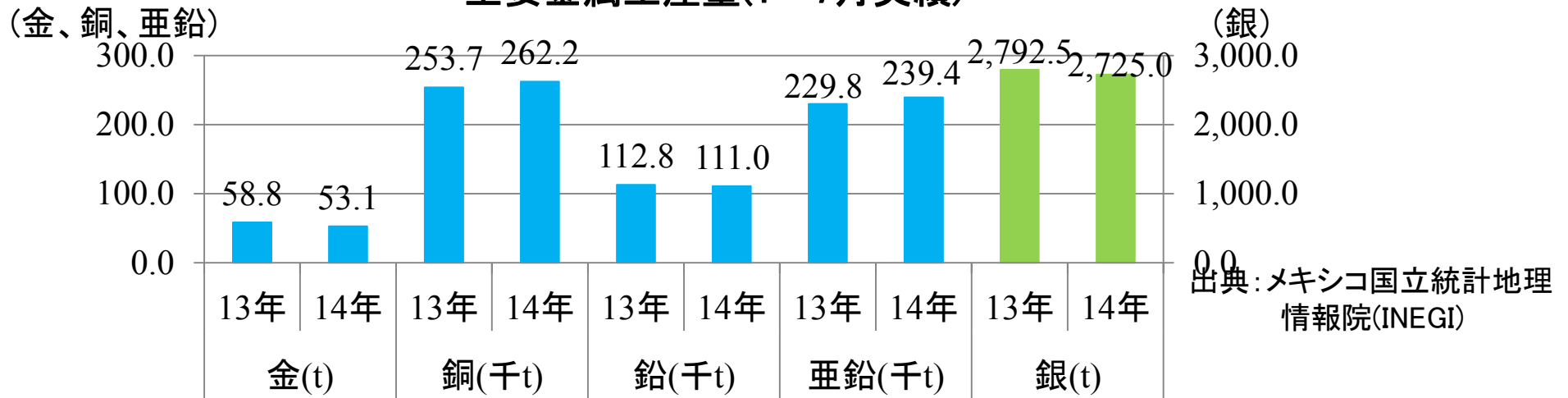
- 鉱業活動がない場合、2年以上9年以下は50%、10年以上は100%の鉱業コンセッション税(料金)の割り増し等

✓ 鉱物輸出時における原産地証明書等の徹底

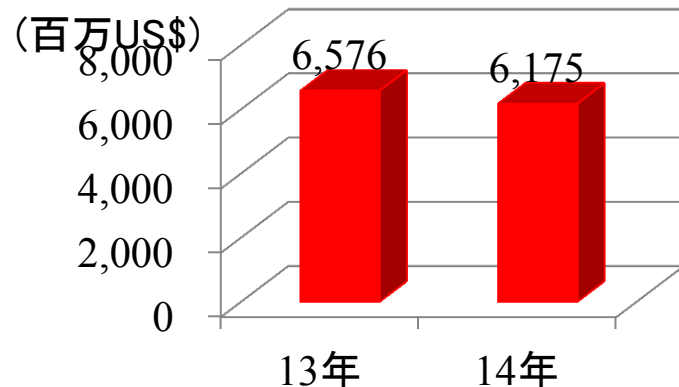
- 鉱物輸出時の原産地証明書等の発行、携帯、提示等の徹底

鉱業特別税導入前後の主要指標比較

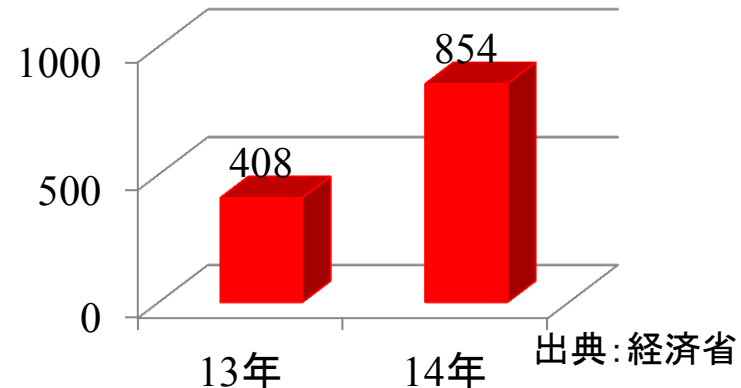
主要金属生産量(1~7月実績)



鉱業投資額(暦年見通し)



外国直接投資額(上半期実績)



1. メキシコ鉱業の現状
2. 鉱業税制改革
3. メキシコ鉱業開発計画 2013～2018年
4. 最近のトピックス
5. 今後の注目点

Peña Nieto大統領政権の5大目標

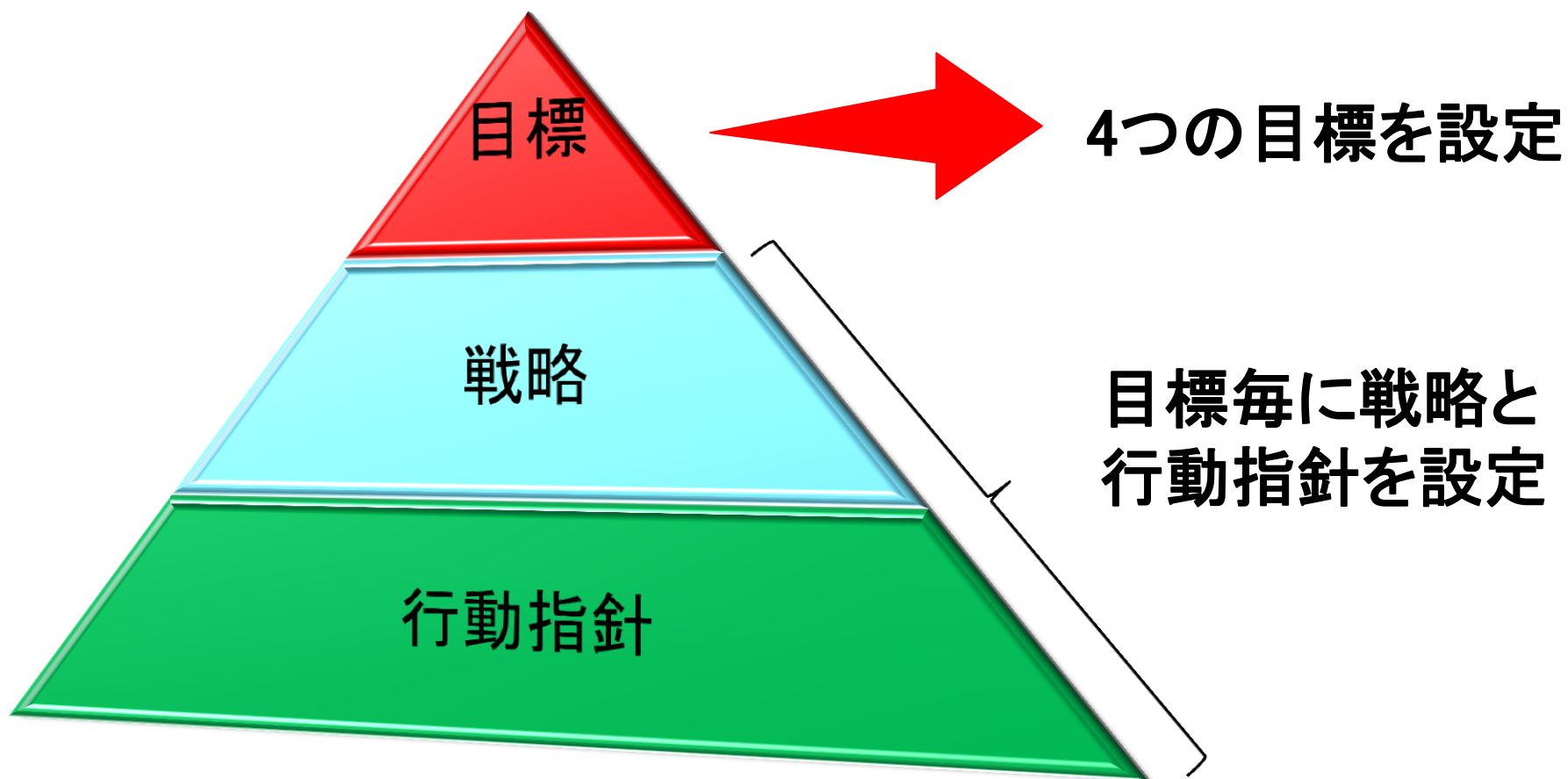
- 平和な国家の達成
- 包摂国家の達成
- 全国民が質の高い教育を享受する国家の達成
- 繁栄する国家の達成
- 地球規模の責任ある役割を果たす国家の達成

2013年5月公布

国家開発計画2013～2018年

2014年5月公布

鉱業開発計画2013～2018年



4つの目標(目標1)

○ 鉱業分野におけるより高い水準の投資と競争力を促進

戦略1: メキシコ鉱業投資先として振興

戦略2: 産業の利益に資する鉱物の探査・開発の多様化を促進

戦略3: SGMによる鉱業プロジェクト入札情報の質を向上

戦略4: 鉱業分野における投資促進のため、地質学、地球物理学及び地球科学に関する情報を作成し提供

戦略5: 投資先としての具体的オプションとなる鉱業プロジェクトを促進

戦略6: 鉱業分野における要求事項に関し経済省とその他行政機関におけるプログラムと制度を整合

4つの目標(目標2)

○ 鉱業分野とそのバリューチェーンへの金融支援の拡大

戦略1: 鉱業分野におけるサプライヤーの発展と強化を奨励

戦略2: インパクトの大きな鉱業プロジェクトを展開

戦略3: 鉱業分野における環境保護プロジェクトに対する金融支援の促進と新技術の推進

戦略4: 鉱石及び精鉱販売に対する金融支援を推進

戦略5: 選鉱プラントと貯蔵施設に対する金融支援を促進

4つの目標(目標3)

○ 中小鉱業企業及び鉱業関連企業の発展を促進

戦略1: 中小鉱業企業及び鉱業関連企業の支援のため探査とプロジェクト評価の活動を実施

戦略2: 定量化された鉱物資源の探鉱のため、プロジェクトに対する金融支援を提供

4つの目標(目標4)

○ 鉱業分野の規制制度を近代化し、鉱業権関係手続きを改善

戦略1: 鉱業関連の連邦登録における行政手続きとサービスに関し登録手続きを簡素化

戦略2: 鉱業活動に関連する行政手続きを近代化

○ 指標を定め、計画の実効性を検証

指標1: Behre Dolbear社の報告書「Ranking of Countries for Mining Investment」における評価

指標2: 5万分の1国内鉱業地質図の適用範囲

指標3: 鉱業プロジェクトへの支援とアドバイス

指標4: 生産稼働中プロジェクトに供与する直接金融支援

指標5: 保証に関する連邦プログラムによる金融支援

指標6: 鉱業権取得申請に係る行政手続きの期間

1. メキシコ鉱業の現状
2. 鉱業税制改革
3. メキシコ鉱業開発計画 2013～2018年
4. 最近のトピックス
5. 今後の注目点

麻薬カルテルによる鉱業への関与

- **麻薬カルテルが新たな資金源として違法鉄鉱石を取り扱う**
 - 関係当局による正式な許可等を取得せず不法採掘
 - 鉄鉱石等の採掘、輸送、保管、積出等における「みかじめ料」の徴収
 - Michoacán州Lázaro Cárdenas港を中心として、直近3年間で年間100万t以上の違法鉄鉱石が中国へ

- **連邦政府と州政府が連携し徹底した取締りを敢行**
 - 本年上半期で72万tの違法鉄鉱石を押収
 - 国内全鉱山において検査、査察を実施する計画
 - 違法鉄鉱石採掘等に関与した鉄鉱山を閉鎖

銅鉱山からの銅浸出液流出事故

- 本年8月、Grupo México社の子会社Southern Copper社がSonora州で操業するBuena Vista銅鉱山にて、銅浸出液貯留池から銅浸出液約4万m³が近隣河川に流出、周辺6自治体にて飲料水の供給が一時停止
- 事故直後の報告不備、事故原因に関する虚偽報告等環境関連法令に対する違反等により、同社に対しては罰金(制裁金)として40百万ペソ(約3百万US\$)が科せられる見通し
- 同社が負担する汚染除去費用等環境被害への対策費が18億ペソ(134百万US\$)に達する見通し

1. メキシコ鉱業の現状
2. 鉱業税制改革
3. メキシコ鉱業開発計画 2013～2018年
4. 最近のトピックス
5. 今後の注目点

今後の注目点

- **鉱業特別税、貴金属鉱業特別税等による影響**
 - ✓ 投資、開発、生産等の動向

- **事故対策としての鉱業関係法令の改正**
 - ✓ 環境規制の強化？

- **麻薬カルテル取締りによる鉱業への影響**
 - ✓ 鉱業規制の強化？
 - ✓ 違法鉱山の操業停止に伴う雇用対策

